

地球温暖化対策中間報告書

1 地球温暖化対策事業者等の概要

(1) 地球温暖化対策事業者等の氏名等

地球温暖化対策事業者等の氏名 (法人にあっては名称及び代表者又は管理者の氏名)	東京女子医科大学東医療センター 病院長 井上和彦
地球温暖化対策事業者等の住所 (法人にあっては主たる事務所の所在地)	東京都荒川区西尾久2-1-10

(2) 事業所の概要

事業所の名称		東京女子医科大学東医療センター		
事業所の所在地		東京都荒川区西尾久2-1-10		
業種等	事業の業種	分類番号	N73 N:医療,福祉 ▼ 医療業 ▼	
		産業分類名	医療業	
	事業所の種類	主たる用途	部門分類	<input type="radio"/> 産業 <input checked="" type="radio"/> 業務
				<input type="radio"/> 工場 <input type="radio"/> 熱供給施設 <input type="radio"/> 上水道・下水道施設 <input type="radio"/> 廃棄物処理施設
				<input type="radio"/> 事務所 <input type="radio"/> 商業施設 <input type="radio"/> 宿泊施設 <input type="radio"/> 教育施設 <input checked="" type="radio"/> 医療施設 <input type="radio"/> 文化施設
		<input type="radio"/> その他 ()		
	建物の使用形態	<input type="checkbox"/> テナントビル等に該当		
事業の概要		医療・研究		
主なテナント事業者等の概要 (テナントビル等の場合に記載)		(1) テナント事業者等の名称		
		(2) テナント事業者等の名称		
		(3) テナント事業者等の名称		
敷地面積		12,132	m ²	
建物の延べ面積		27,299	m ²	

(3) 担当部署

計画の担当部署	名称		施設課
	連絡先	電話番号	03-3810-1111 (内線4491)
		ファクシミリ番号	03-3894-0282
		電子メールアドレス	
公表の担当部署	名称		施設課
	連絡先	電話番号	03-3810-1111 (内線4491)
		ファクシミリ番号	03-3894-0282
		電子メールアドレス	

(その2)

(4)地球温暖化対策中間報告書の公表方法

公表期間	平成19年7月1日 ~ 平成22年3月31日	
公表方法	<input checked="" type="checkbox"/> ホームページで公表	アドレス: http://www.twmu.ac.jp/DNH/annai/kankyo
	<input type="checkbox"/> 窓口で閲覧	閲覧場所:
		所在地:
		閲覧可能時間
	<input type="checkbox"/> 冊子	冊子名:
	入手方法:	
<input type="checkbox"/> その他		

2 計画期間

17 年度 ~ 21 年度

3 温室効果ガスの総排出量の状況

(1) 前年度の温室効果ガスの総排出量 単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
3,519						3,519

(2) 総基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの総排出量の推移 (単位:t(二酸化炭素換算))

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
総排出量	3,704	3,928	3,519	/	/	/
基準排出量 比増減率	/	-6%	5%	/	/	/

4 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の実施状況(総括)等

(1) 温室効果ガスの排出の量 (前年度: 18 年度)

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量 単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
3,510						3,510

イ 前年度の建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量の状況等(業務部門に該当する場合のみ記載)

建物の延べ面積当たりの温室効果ガスの排出の量	128.5 kg/m ² ・年
建物の延べ面積当たりのエネルギー消費量	3,060 MJ/m ² ・年

ウ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移 単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	3,690	3,915	3,510	/	/	/
基準排出量 比増減率	/	-6%	5%	/	/	/

(2) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況及び目標の達成状況

対策分類ごとの措置の実施 状況(実施の有無)	基本対策	<input type="radio"/> すべて完了 <input checked="" type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし
	うち、運用対策	<input checked="" type="radio"/> すべて実施 <input type="radio"/> 一部実施 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし
	目標対策	<input checked="" type="radio"/> すべて完了 <input type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input type="radio"/> 計画なし

目標の達成状況	推計実績削減量(目標対策分)	163 t-CO ₂
	推計実績削減率(目標対策分)	4.4%
目標削減率		4.0%
基準年度中に完了した削減対策のうち、目標対策に相当するものの実施による削減率		4.4%

(その3)

5 自動車等に係る温室効果ガスの排出の状況及び排出抑制に係る措置の実施状況(総括)

(1) 温室効果ガスの排出の量

ア 前年度の温室効果ガスの排出の量

単位:t(二酸化炭素換算)

CO ₂	CH ₄	N ₂ O	HFC	PFC	SF ₆	合計
9						9

イ 基準排出量及び前年度までの温室効果ガスの排出の量の推移

単位:t(二酸化炭素換算)

	基準排出量	第1年度	第2年度	第3年度	第4年度	第5年度
排出量	14	13	9			
基準排出量 比増減率		7%	36%			

(2) 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

排出の抑制に係る措置の実施状況	<input type="radio"/> すべて完了 <input type="radio"/> 一部完了 <input type="radio"/> 未実施 <input checked="" type="radio"/> 計画なし
-----------------	--

6 温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況等に関する総括

平成18年度は、目標対策である高効率熱源機器への更新工事が完了したため、約4.4%のCO₂削減を達成できた。まだ完了していない設備導入対策についても早急を実施する予定である。
職員の地球温暖化対策に対する意識が、まだ不十分なところもあるので、積極的に研修会・講習会に参加させ意識向上を図っていくとともに、必要であれば、院内での地球環境に対する講演会や勉強会などの開催も検討していきたい。

(中間年度以降の取組方針)

推進体制については、省エネパトロールによる無駄な照明、エアコンなどをこまめに切るなどの指導を引き続き進めていき、職員全体の意識改革を推進していく予定である。
四半期ごとに、エネルギーレポートを作成し、各部署に配布する。省エネ対策の進捗状況、省エネルギー対策推進委員会における検討状況について、周知を図る。
省エネ呼びかけポスターを掲示し、取引事業者に対する啓発活動を行う。また、納入車両のアイドリングストップや協働配送等の呼びかけを行う。
定期的に省エネパトロール行い unnecessaryな照明・エアコンの運転等を調査し、節電を呼びかける。
エアコンの設定温度は可能な限り、夏季冷房28℃、冬期暖房20℃に近づけるよう普及活動を行う。

(その4)

7 工場・事業場の設備等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る目標の達成状況(個表)

(1) 基本対策及び目標対策

対策 No	対策の名称 (建物ごとに選定した場合は、建物の名称 も記載すること。)	対策レベル	追加 年度	計画時の 削減効果 見込量(t)	達成状況		備考		
					推計実績削 減量(t)	推計実績削 減率 (%)			
1	高効率型熱源機器等の更新	目標対策		150	163	4.40%			
2	高効率ランプへの更新	基本対策		35					
3	省エネファンベルトへの更新	基本対策		1					
4	擬音装置の設置	基本対策		11					
5	冷温水ポンプのインバータ化	基本対策		5					
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									
合計					163	4.4%	計画削減量(t)及び計画削減率(%)	202	5.4%
合計(うち目標対策分)					163	4.4%	目標削減量(t)及び目標削減率(%)	150	4.0%

(その5)

(2) 再生可能エネルギーの導入に係る措置

ア 再生可能エネルギーの導入に係る考え方

--

イ 再生可能エネルギーの導入計画及び前年度末における導入実績
(事業所内で設備導入を行うものに限る。)

再生可能エネルギーの種類(発電)	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

再生可能エネルギーの種類(熱利用)	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
	GJ			
	GJ			
	GJ			
計	GJ			

8 事業所内で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係るその他の措置

(1) 事業所における再生可能エネルギーの環境価値の保有

種類	単位	実績導入量	計画導入量	概要(導入時期、規模、方法等)
	kWh			
	kWh			
	kWh			
計	kWh			

(2) その他の取組

事項	取組概要		
テナント事業者等への還元のための措置			
廃棄物の削減	コピー用紙はリサイクル用紙利用を推進、両面コピーを推奨、ゴミの分別リサイクル等に努め、廃棄物の削減を図る	削減予定量 t	実績 t
グリーン調達	事務用品については、グリーン購入法適合品を調達するよう努める。		
物流の効率化			
その他、社員の通勤における削減対策等			

(その6)

9 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の進捗状況及び目標の達成状況等(個表)

(1) 自動車等に係る温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況及び目標の達成状況

対策 No	対策の名称	計画			達成状況		備考
		対策導入率等		削減効果 の見込量 (t)	導入率 等	対策完了に よる削減効 果の量(t)	
		現状	目標				

(2) 自動車等に係るその他の事項

--

(その7)

10 事業所外で実施する温室効果ガスの排出の抑制に係る措置の実施状況

事項		(達成状況)				
都内で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策		削減量	見込	実績	t-CO2
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策					
	植林、緑化等		導入量	予定	実績	m ²
	その他					
都外で実施する措置	他の事業所で実施する削減対策		削減量	見込	実績	t-CO2
	地域住民、消費者、民間団体等と協働して実施する削減対策					
	植林、緑化等		導入量	予定	実績	m ²
	その他					
上記以外で、他の事業者、消費者等の温室効果ガスの排出の抑制に寄与する取組等						